

資料①

津市内公立小中学校に在籍する日本語指導が必要な外国につながる
児童生徒数の推移(H24. 5～H29. 5)

調査日時	児童生徒数	小学生 (在籍校数)	中学生 (在籍校数)	義務教育学校	言語数
平成24年 5月1日	319人	247人 (23校)	72人 (11校)		17言語
平成25年 5月1日	395人	312人 (33校)	83人 (18校)		21言語
平成26年 5月1日	495人	366人 (37校)	129人 (18校)		23言語
平成27年 5月1日	491人	336人 (35校)	155人 (16校)		21言語
平成28年 5月1日	548人	393人 (34校)	155人 (17校)		23言語
平成29年 5月1日	602人	437人 (35校)	160人 (15校)	5人(前2後3) (1校)	24言語

資料② 不就学への取り組み

H26年度 不就学調査：対象88名

※外国人学校等への確認や電話連絡ができなかった子ども33名に対して家庭訪問調査
訪問回数 48回

H27年度 不就学調査：対象31名

※外国人学校等への確認や電話連絡ができなかった子ども20名に対して家庭訪問調査
訪問回数 44回

H28年度 不就学調査：対象14名

※外国人学校等への確認や電話連絡ができなかった子ども14名に対して家庭訪問調査
訪問回数 23回

H29年度 不就学調査：対象2名(7月11日現在)

※外国人学校等への確認や電話連絡ができなかった子ども2名に対して家庭訪問調査
訪問回数 3回(7月11日現在)

※1学期末に学務名簿(就学年齢者名簿)で再チェックを予定